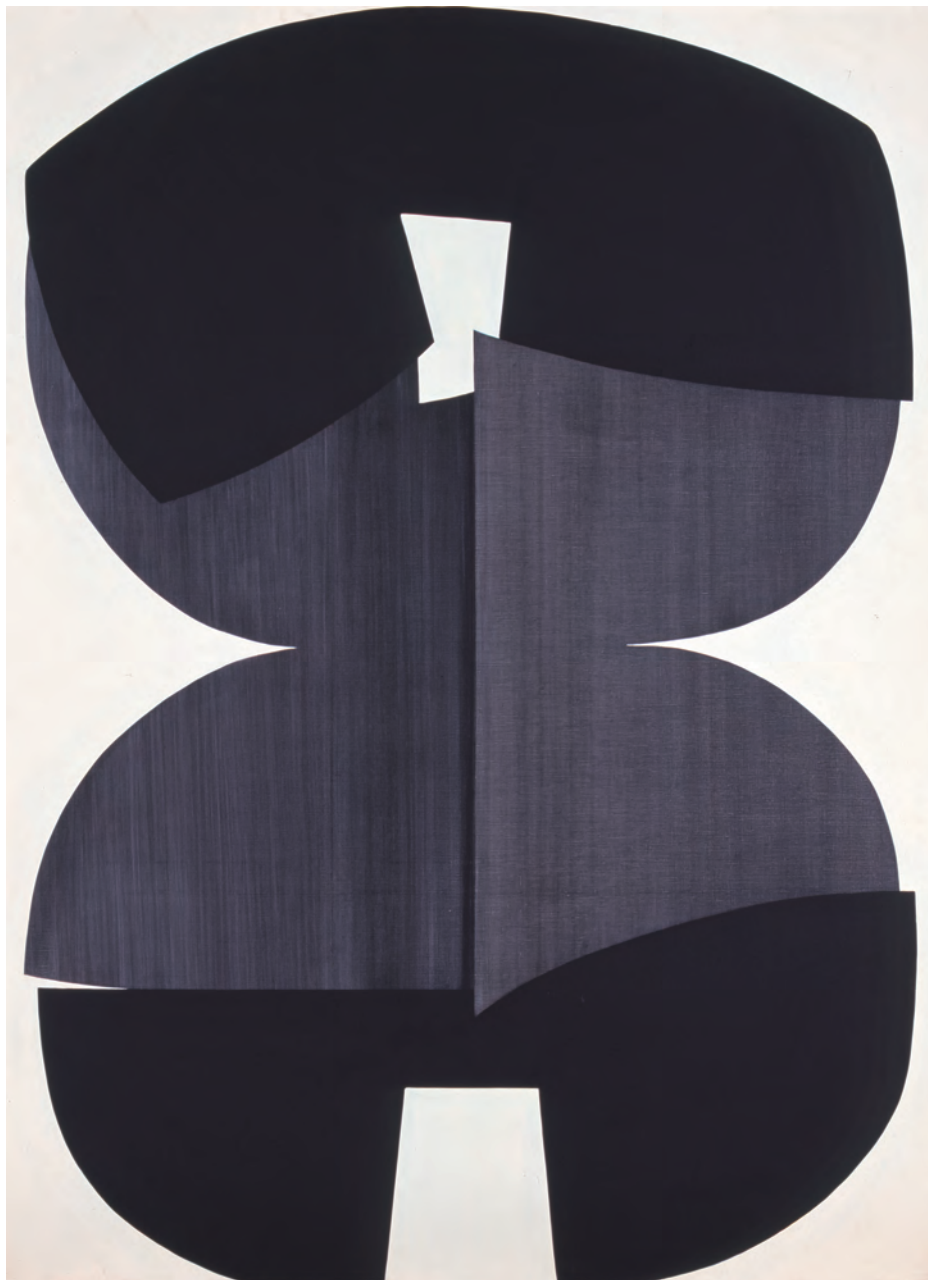


2020 コレクション展Ⅱ 6.5^{fri} — 8.4^{tue}

ブラック & ホワイト



谷口晶之 77-3 (イタ)

Collection Exhibition II BLACK & WHITE

前期 6月5日(金)～6月30日(火)

後期 7月2日(木)～8月4日(火)

* 7月1日(水)は展示替えのため休展

時間 10:00～19:00 (金・土曜は 10:00～20:00) 入場は閉館の30分前まで

会場 大分県立美術館 3階コレクション展示室

観覧料 一般 300 (250) 円 大学・高校生 200 (150) 円

※()内は20名以上の団体料金 中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会 びび KOTOBUKI 無料、TAKASAGO 無料、UME 団体料金

※高校生は土曜日に観覧する場合は無料

※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

※学生の方は入場の際、学生証をご提示ください

2020
コレクション展Ⅱ

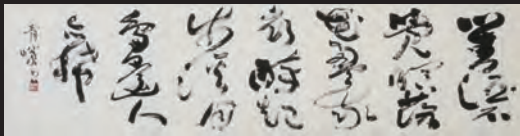
ブラック&ホワイト



竹内 栖鳳 山村月夕 昭和初期（前期のみ）

「白」と「黒」はあらゆる芸術を生み出す原点といえます。有彩色に対して、無彩色と呼ばれ、それ自体が彩りを放つことはありませんが、モチーフの陰影や質感を際立たせるなど、作品に豊かな表情をもたらします。素描や水墨画、版画など、紙の白と色材の黒によって構成される作品は、観る者を静かで繊細な美の世界へと誘います。さらに「白」と「黒」は、「昼」と「夜」、「光」と「闇」、「洗練」、「畏怖」、「神秘」など、高い象徴性を備え、写真やコンセプチュアルアート（概念芸術）などの現代美術においても重要な役割を担ってきました。

今回のコレクション展では、水墨画、油彩画、版画、現代美術など幅広いジャンルから、白や黒を基調にした作品を紹介します。また同時開催の「相田みつを全貌展」にあわせて、県内書家による書もご覧いただけます。限定された色が織りなす美の魅力に触れていただければ幸いです。



白川 青巖 李太白詩書 1979年

【ギャラリートーク】

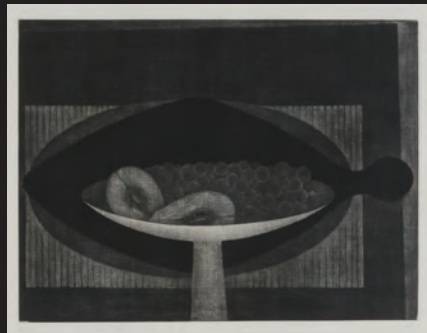
2020年6月14日（日）、6月28日（日）、7月12日（日）

時間 14:00～15:00 予約不要、要覧覧券

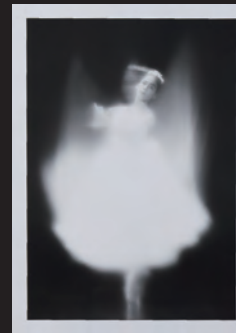
※ギャラリートークの予定は変更になる可能性があります。最新情報は当館ホームページにてご確認ください。



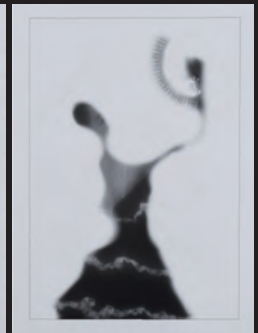
高山 辰雄 春日浦風景・思い出



浜口 陽三 魚と果物 1954年



大崎 輝彦 戯華 1992年



Collection Exhibition II BLACK & WHITE

開催中の企画展

坂茂建築展 仮設住宅から美術館まで
4/24（金）～6/21（日）1階 展示室A、アトリウム

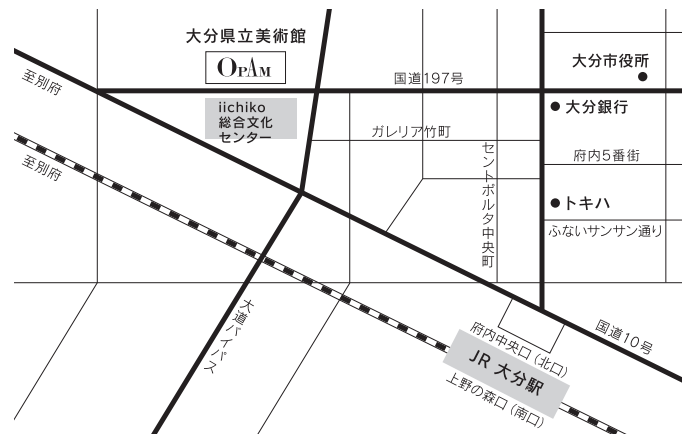
相田みつを全貌展 ～いのちの尊さ ことばのチカラ～
6/5（金）～8/10（月・祝）3階 展示室B
前期 6/5（金）～7/5（日）後期 7/9（木）～8/10（月・祝）

西洋絵画 400年の旅 - 珠玉の東京富士美術館コレクション -
7/22（水）～9/6（日）1階 展示室A

OPAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum



【お問い合わせ】 TEL 097-533-4500 FAX 097-533-4567
E-mail info@opam.jp <https://www.opam.jp/>



【所在地】〒870-0036 大分市寿町2番1号
JR大分駅府内中央口（北口）から徒歩15分／大分ICから車で10分